

【因果応報の法則⑬】

こんにちは。アークテックコム株式会社で、翻訳とマニュアル作成を行っています。豊原 信です。



Tel : 050-6864-6201
Fax : 050-6864-6202
E-mail : m.toyohara@arctecom.jp

良い心と悪い心

今月は、「良い心と悪い心」の考え方と恒例の「勝手応援メッセージ」をお送りします。

「良い心」とは

今の私は、「良い心」と「悪い心」を明確に区別することができ、孫に諭すこともできるようになっています。しかし、10年前までは、自分で明確に定義することさえ出来ていませんでした。

なぜなら、「心」というものの正体をよく考えたことも無く、単純に人間の感情を表現するものくらいにしか考えていなかったからです。今思うと、恥ずかしいほどの稚拙な考えです。

では、「良い心」とは何かと言うと、人類が誕生してからの狩猟採取生活で培ってきた共生の考え方のことで、人間として生きていく際の原理原則とも言われています。皆さんが子供の頃、両親や周りの大人、学校の先生から教えられた「人を騙してはいけない」、「嘘を言ってはいけない」、「人に不愉快を与えてはいけない」、「人には親切にしろ」などの道徳的な内容です。もっと細かく言えば、「公平・公正・正義・誠実・勇氣・努力・博愛・謙虚」の項目で、人間として正しいことを追求し、

正しく貫く思いです。

「悪い心」とは

「悪い心」とは、「良い心」の対極にくるものです。人間が生きていくために、神様から与えられた能力で、「エゴ」や「煩惱」と呼ばれるものです。悪い心を熱意と能力で発展させることも可能ですが、不思議なことに必ず神の手と呼ばれる現象が生じて、良い方向に変化が起こります。最近の例では、日野自動車の排ガスに関わる不正や日本製鉄の排水の問題がニュースになっていました。

「悪い心」で活躍していても、人間のDNAには「良い心」があり、因果応報の法則で良い方に変化するのです。その現象を「神の手が働いた」と言うのでしょうか。

「エゴ」は Power

神様が人に与えた能力で凄いのが「エゴ」です。人間が生物界から抜け出し、独自の人間界を創造することができたのはエゴの力です。

少しでも安心して快適に生きていくという欲望が、自然の動植物や大地を活用した牧畜農耕という生産方法を開発しました。そうすると、生産高の差で富める者と欠

乏する者が出てきます。沢山持つ側から持たない側への商流ができてビジネスが始まったと推測できます。そうすると貪欲の能力が頭を擡げて強奪が始まり、肥沃な土地や生産能力の高い民族を支配する国が栄えていきます。

おそらく現代も基本的には同じではないかと思えます。

ところが、エゴの力は現代の物質文明や科学技術の発展などに良い結果をもたらしている面もあります。少しでも快適に生きたいという欲望がベースになっています。そして、発見や開発を進める中で、もっと世のため人のためになるようにしたいという共生の思いが出てきて、良い心で願望を考えるようになっていった結果、このような素晴らしい文明を築けたと推測します。

エゴの Power を統御する

エゴの力を統御するには「足るを知る」しかないと思います。今のまま物質文明を発展する方向にエゴの力を使うと、恐らく地球は疲弊し、地球近隣の宇宙はゴミだらけになるでしょう。そうならないようにするためにも、良い心のパワー、即ち「足るを知る」をもっと活用する必要性を感じます。

今月の応援メッセージです。

適者生存は常在戦場です。
現在を表す言葉かもしれない。

コロナ禍とは、嵐のような環境変化であった、多くの業種で大きなダメージを受けたが、一部の業種では嵐のような特需を得たのも事実だ。

現在の円安においても、多くの業種で大きなダメージを受けるだろうが、一部の業種では嵐のような特需を得るだろう。

現在の自然環境と同じく、受けるダメージも、得る特需も、嵐のような強烈さだ。

特需でも嵐のように強烈だと、十分な対応が出来ず、結果として本当に良かったかどうか分からない場合もある。

嵐のような大きな特需に、やっと対応出来るように整備をしたとたん、特需が過ぎ去ることもある。

だから常在戦場。

これから起きる社会変化(環境変化)は、嵐のようなものだとして認識し、準備する必要がある。

ダメージも嵐のよう、特需も嵐のよう。

日本政府は、嵐を何とか緩和し、緩やかな変化になるように抗う政策を取ろうとするが、そんな政策でどうにかなるような嵐では無い。

だから政府に頼ることも、ましてや恨むこともあってはならない。

どこからどのような嵐が来るかは、想定できないが、来ることは覚悟して、腹を決め、目を見開き、耳を傍立てて
やって来た嵐に全身全霊で立ち向かう。

常在戦場。

飛躍を目指すあなたにとっては、大きなチャンス。

今を守ろうとする過去の成功者にとっては、大きなピンチ

今から連続してやって来る嵐をうまく活用して、大きく飛躍してください。

そのために覚悟して、腹を決め、目を見開き、耳を傍立てて、がんばれ！

がんばれ！

世の中の潮流を読めと言われます。読むにはどうするか、「良い心」の力「足るを知る」を使ってみることだと、故稲盛氏は諭されています。必ずエゴが見えてきます。次に、Follow the moneyです。そうすると人生・仕事の結果の要素の考え方が推測できると思います。

考え方は因果応報の法則の「因」の確認になります。

【人生の成果／仕事の成果】 =
【考え方】 × 【熱意】 × 【能力】

【考え方】は-100～+100

【熱意】【能力】は0～+100

豊原 信